

令和6年9月12日 庁議議事要旨

庁議開催日		令和6年9月12日
開催時間		午前8時30分～午前10時
参加者		区長、副区長、教育長、各部長、児童相談所長、江戸川保健所長、区議会事務局長、他参与
報告①	報告タイトル	SDGsシーズンの開催
	所管部署	SDGs推進部
	報告内容	9月25日～12月9日、区内各所でSDGs関連イベントを集中的に実施する「SDGs Season in EDOGAWA」（SDGsシーズン）を開催する。「SDGsをもっと身近に」をテーマに全103事業を実施し、11月2日には葛西臨海公園・汐風の広場にて「SDGs FES in EDOGAWA supported by TGC」を開催するなど、SDGsの啓発に取り組む。SDGsキティをPRキャラクターとして採用し、SDGsキティフォトスポットの設置や区施設でのポスター・パネル・ミニのぼり旗掲示、区ホームページ、SNSなどで広く周知する。
報告②	報告タイトル	区内刑法犯認知状況（令和6年7月末）
	所管部署	危機管理部
	報告内容	7月末現在の区の刑法犯総認知件数については、23区中少ない方から数えて19位と先月から変化はなかったが、増減数に関しては115件減と1位であった。犯罪率は少ない方から数えて11位であり、先月から変化はなかった。自転車盗認知件数は、23区中最も多かった。自転車盗の発生は駅前などの駐輪場所ではなく、路地などの駐輪禁止場所での盗難が多い傾向がある。
報告③	報告タイトル	令和5年度 低所得者支援及び定額減税補足給付金の支給状況（実施報告）
	所管部署	総務部、子ども家庭部
	報告内容	8月31日まで申請可能としていた、令和5年度低所得者支援及び定額減税補足給付金における支給状況の実施報告である。世帯全員が令和5年度住民税所得割が課されず、うち少なくとも一人が住民税均等割のみ課税に該当する世帯（7,265世帯）を対象とした給付金10万円の支給率は、97.98%（7,118世帯）であった。前述の対象及び「住民税非課税世帯給付金（7万円）」の給付対象世帯で、同一世帯となっている18歳以下の児童（10,310人）を対象とした給付金5万円の支給率は99.9%（10,299人）であった。本給付金が特定公金給付に指定され、マイナンバーを利用した公金受取口座取得が可能になったため、事前に対象者の口座情報を取得することができた。それに伴う申請不要のプッシュ型給付により、支給開始から1か月で支給率9割超を達成することができた。
報告④	報告タイトル	令和6年度 低所得者支援及び定額減税補足給付金の支給状況（経過報告）
	所管部署	総務部
	報告内容	6月から申請を開始している、令和6年度低所得者支援及び定額減税補足給付金における支給状況の経過報告（9月4日現在）である。定額減税しきれない者を対象とした1万円単位での切上げ調整給付については、支給率95%である。令和6年度新たに住民税所得割非課税者のみで構成される世帯の世帯主などを対象とした、1世帯当たり10万円給付については、支給率82%である。令和5年度給付金のオンライン申請方法に加え、本庁舎・葛西事務所のほか地域拠点「なごみの家」でも申請のサポートを行う職員を配置し、さらにわかりやすい手続き方法の普及と支給率向上を目指す。
報告⑤	報告タイトル	令和6年度 環境をよくする絵画コンクールデジタル部門の創設
	所管部署	環境部
	報告内容	「環境をよくする絵画コンクール」に、デジタル部門を創設した。より多くの児童・生徒が応募できる環境を整え、広く関心を持ってもらうことが目的である。応募資格は、区在住・在学の小・中学生である。
報告⑥	報告タイトル	オオアリクイの赤ちゃんが生まれました
	所管部署	環境部
	報告内容	9月4日、自然動物園で飼育しているオオアリクイに赤ちゃんが生まれた。令和4年11月誕生の第一仔に続き、第二仔である。

令和6年9月12日 庁議議事要旨

庁議開催日		令和6年9月12日
報告 ⑦	報告タイトル	ジモティーと連携した不用品リユース推進事業
	所管部署	環境部
	報告内容	ウェブサイト「地元の掲示板 ジモティー」を運営する株式会社ジモティーと協定を締結し、不用品リユース推進事業を開始する。区の粗大ごみ削減の推進を図り、SDGsの推進、循環型社会構築のため、不用品を廃棄物として捨てずに再利用（リユース）する仕組みを普及させることが目的である。
報告 ⑧	報告タイトル	江戸川区浴場組合と協働したアルミ缶持ち去り対策の実施結果
	所管部署	環境部
	報告内容	7月20日～8月31日に実施した「江戸川区浴場組合と協働したアルミ缶持ち去り対策」の結果を報告する。回収量は450kg（約3万缶）、参加者数は6,000名（推計）であった。アルミ缶を銭湯に持ち込むことによってプレゼント抽選に応募できる仕組みであり、抽選申込者数は337名であった。今回のイベントを実施することで、7～8月におけるアルミ缶行政回収量は前年比880kg増加した。
報告 ⑨	報告タイトル	パリ2024パラリンピック競技大会 結果報告
	所管部署	文化共育部
	報告内容	8月28日～9月8日、フランス・パリで開催された「パリ2024 パラリンピック競技大会」に参加した、区ゆかりの選手らの結果を報告する。水泳女子100m自由形（S12）決勝に辻内彩野（つじうちあやの）さんが進出し、銅メダルを獲得した。そのほか、陸上競技男子400m（T36）決勝に松本武尊（まつもとたける）さんが進出し、自身が持つアジア記録を更新し4位入賞を果たした。
報告 ⑩	報告タイトル	産業振興計画の策定
	所管部署	産業経済部
	報告内容	令和6年4月の産業関係団体からの意見聴取、6月の意見募集（パブリック・コメント）を経て、8月に産業振興計画を策定した。「2030年 SDGsビジョン」「2100年 共生社会ビジョン」「活力ある区内産業を推進する条例」に描かれている経済が元気なまちが続くために、区がなすべき具体的な取組みを計画として明らかにするものである。地域経済の発展と誰もが生き生きと安心して暮らすことのできる地域社会を実現するために、どのような時代にあっても事業者の営みを側面から支援する方向性を示している。
報告 ⑪	報告タイトル	保育所等での未就園児預かり事業の開始
	所管部署	子ども家庭部
	報告内容	区内5施設（保育園3園、幼稚園1園、小規模保育事業所1園）において、保育園に通っていない2歳以下の子どもに対し、週1日程度の定期的な預かりを実施する「未就園児定期預かり事業」を9月から開始する。相談・支援状況から支援を必要とする0歳6か月～2歳児の子どもがいる家庭（医療ケア児・障害児等を含む）を対象とし、定期的な保育環境を提供することで、児童の他者との関わりによる子どもの健やかな成長を図るとともに、要支援家庭の孤立化防止や定期的な見守りによる虐待の未然防止を図ることが目的である。
報告 ⑫	報告タイトル	令和6年 秋の全国交通安全運動の実施
	所管部署	土木部
	報告内容	9月21日～30日、秋の全国交通安全運動を実施する。東京都は重点項目として、「反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止」や「自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底」などの4点を掲げている。関係機関等にポスター掲示や垂れ幕の掲出依頼を行うほか、区公式SNSや広報えどがわ9月15日号など、様々な媒体を通じて広報・啓発活動を行う。
イ ベ ン ト ①	報告タイトル	ecoミュージックフェスタin西葛西の開催
	所管部署	環境部
	報告内容	9月23日、西葛西北口広場にて「ecoミュージックフェスタin西葛西」が開催される。西葛西駅周辺の地域活性化や美観の向上、脱炭素啓発を目的としている。協力団体による弾き語りやDJなどのステージ発表、模擬店などが予定されており、清掃活動や水素自動車と太陽光電池による電力供給なども実施される。

令和6年9月12日 庁議議事要旨

庁議開催日		令和6年9月12日
イベント ②	報告タイトル	環境をよくする星くず拾い大会の開催
	所管部署	環境部
	報告内容	11月30日、西葛西北口広場にて「環境をよくする星くず拾い大会」を開催する。小・中学生と大人で構成された1チーム3～5名で、自分たちが住むまちの星くず（ごみ）を拾い、環境美化への意識向上を図るとともに、環境をよくする運動の更なる発展を目指すことが目的である。区ホームページや広報えどがわ10月1日号、小中学校へのポスター・チラシなどで周知を行う。
イベント ③	報告タイトル	第72回 江戸川区文化祭の開催
	所管部署	文化共育部
	報告内容	9月15日～12月8日、タワーホール船堀と総合文化センターなどにおいて、これまでの文化祭と秋に行っていた音楽イベントを一体とした「グランドアートフェスタ」として「第72回 江戸川区文化祭」を開催する。美術展や書道展など、展示や作品発表のほか、吹奏楽やコーラスなどの音楽イベント、スタンプラリーも予定している。
イベント ④	報告タイトル	第49回 江戸川区花火大会 実績報告
	所管部署	産業経済部
	報告内容	8月24日、江戸川河川敷で「第49回 江戸川区花火大会」が開催された。打上総数は約14,000発であり、来場者数は約3万人（協賛席・有料席の来場者数）であった。
イベント ⑤	報告タイトル	令和6年度 区内共通商品券まつり
	所管部署	産業経済部
	報告内容	商店街を中心とした区内対象店舗でお得に買い物ができる「区内共通商品券まつり」を開催し、紙の商品券とともに、デジタル商品券「えどPay（エドペイ）」を発行する。紙券のプレミアム率が10%であるのに対し、デジタル券は20%である。また紙券が1か月間、商店街会員店舗で利用できるのに対し、デジタル券は2か月間、参加を希望する区内店舗（大型店除く）で利用できる。広報えどがわや区ホームページ、区公式SNS、新聞折込チラシなどで周知を行う。
イベント ⑥	報告タイトル	手話言語の国際デー・国際ろう者週間に 伴うタワーホール 船堀・葛西臨海公園観覧車ライトアップ
	所管部署	福祉部
	報告内容	9月23日～24日、「手話言語の国際デー」と「国際ろう者週間」にちなみ、江戸川ろう者協会主催にてタワーホール船堀・葛西臨海公園観覧車のライトアップが実施される。ライトアップの色は世界ろう連盟（WFD）のロゴ色であり、「世界平和」を表す青色である。なお区では、船堀北口広場にて江戸川ろう者協会によるチラシ配布やミニ手話講座等のPR活動、船堀シネパルにて映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」の上映を予定している。